



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 組織情宣部
2023年10月28日 No.666

**止まらない物価高騰で月例賃金だけでは
社員は安心して生活ができない！**

年間最低6ヶ月以上の期末手当が今、必要だ！

- ガソリン・灯油・電気料金が上がっても、寒冷地手当は変わらない。せめてボーナスで還元してほしい！ (信越)
- 子供の成長と共に物価も上がると生活が大変だ。ローンも抱えると特に大変になってしまう。 (関東)
- お客さまがコロナ前に戻ってきているので、ボーナスもコロナ前に戻してほしい。年間6ヶ月についてはコロナ前に経験している。ボーナスは一時金とはいえ、この位もらうと生活設計を立てているので出してほしい。元々の基本給が低いので、ボーナスは生活に必要であてにしている。 (信越)
- 家のローンは年間6ヶ月を計算して組んでいたもので、ここ数年は低くて厳しいです。応援していますので、頑張ってください！ (関東)
- エルダー社員の給料では光熱費、食事などの補填のために、年間6ヶ月以上が必要です！交渉頑張ってください！要求満額勝ち取ろう！ (東北)
- 子供二人と妻を養っていくには、給料だけでは足りない。毎月赤字で、ボーナスで補填しているのが現状です。年間6ヶ月は確保してほしい。 (関東)
- 日々の生活に必要な卵などの生鮮食品の値上げが止まらない。ガソリン、灯油もかなり高騰している。一時金だから要求額を出すべきだ。 (信越)
- 円安物価の高騰で光熱費や食料代など生活費を圧迫している。社員家族の幸福の実現というならば、是非とも最低年間6ヶ月以上はもらいたい。 (関東)
- 最近の物価上昇がベースアップの上昇率を大幅に上回っている現在、インバウンド回復しているので年末手当の大幅アップした回答を期待している。3.5ヶ月要求、応援しています。 (東北)
- 物価が上昇しているから、上がったと実感できる数字が年間6ヶ月だ。 (信越)

**11月1日9:30より第1回団体交渉を開催
みなさんの切実な声を経営側に訴えていきます！**